

法面展開図の作成

[法面展開図]の解説例として、法面データを入力し、展開図や表を図面に配置するまでの一連の流れを簡単なサンプルを用いて解説します。

※解説内容がオプションプログラムの説明である場合があります。ご了承ください。



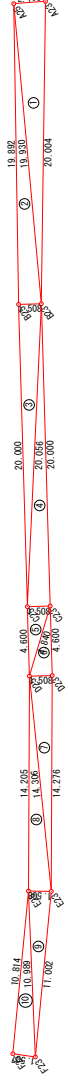
法面展開図の作成

1. 入力例の説明	1
1-1 入力例の流れ図	1
2. 座標の入力	2
2-1 [建設CAD]を起動する	2
2-2 座標を入力する	4
3. ブロック1 の展開図・表の配置	5
3-1 [法面展開図]を起動する	5
3-2 座標を抽出する	6
3-3 三斜データを入力する	7
3-4 三辺データを作成する	8
3-5 帳票を印刷する	9
3-6 用紙を設定する	10
3-7 展開図を配置する	11
3-8 表を配置する	12
4. ブロック2 の展開図・表の配置	13
4-1 新規データを作成する	13
4-2 座標を抽出する	14
4-3 三斜データを入力する	15
4-4 三辺データを作成する	16
4-5 帳票を印刷する	17
4-6 展開図を配置する	18
4-7 表を配置する	19
5. ブロック3 の展開図・表の配置	20
5-1 新規データを作成する	20
5-2 座標を抽出する	21
5-3 三斜データを入力する	22
5-4 三辺データを作成する	23
5-5 帳票を印刷する	24
5-6 展開図を配置する	25
5-7 表を配置する	26
6. 図面の印刷	27
6-1 図面を印刷する	27
7. データの保存	28
7-1 データを保存する	28
7-2 [建設CAD]を終了する	28

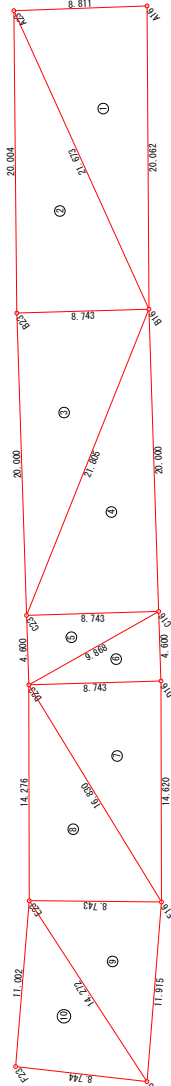
符号	A	B	C	S	面積
1	2.901	20.243	20.681	21.9125	29.246
2	20.243	19.892	2.969	21.1529	29.500
3	2.969	20.205	19.999	21.5865	29.688
4	20.205	20.000	2.933	21.1669	29.330
5	2.933	4.600	5.853	6.4989	6.746
6	5.853	3.706	4.662	6.9125	8.311
7	3.706	14.276	14.586	16.2425	26.269
8	14.586	8.743	14.579	19.1010	61.451
9	8.743	10.814	13.604	16.4895	47.149
10	13.604	8.744	9.901	16.0245	43.268
				～トータル～	311.180



符号	A	B	C	S	面積
1	2.105	20.004	19.939	21.0195	20.973
2	19.939	1.508	19.892	20.6650	14.997
3	1.508	20.056	20.000	20.7820	15.689
4	20.056	20.000	1.508	20.7820	15.689
5	1.508	4.840	4.600	5.7140	3.468
6	4.840	4.600	1.508	5.7140	3.468
7	1.508	14.276	14.306	15.6450	10.738
8	14.306	1.508	14.205	15.0095	10.719
9	1.508	11.002	19.999	11.7495	8.271
10	19.999	1.507	19.814	11.6500	8.139
				～トータル～	110.944

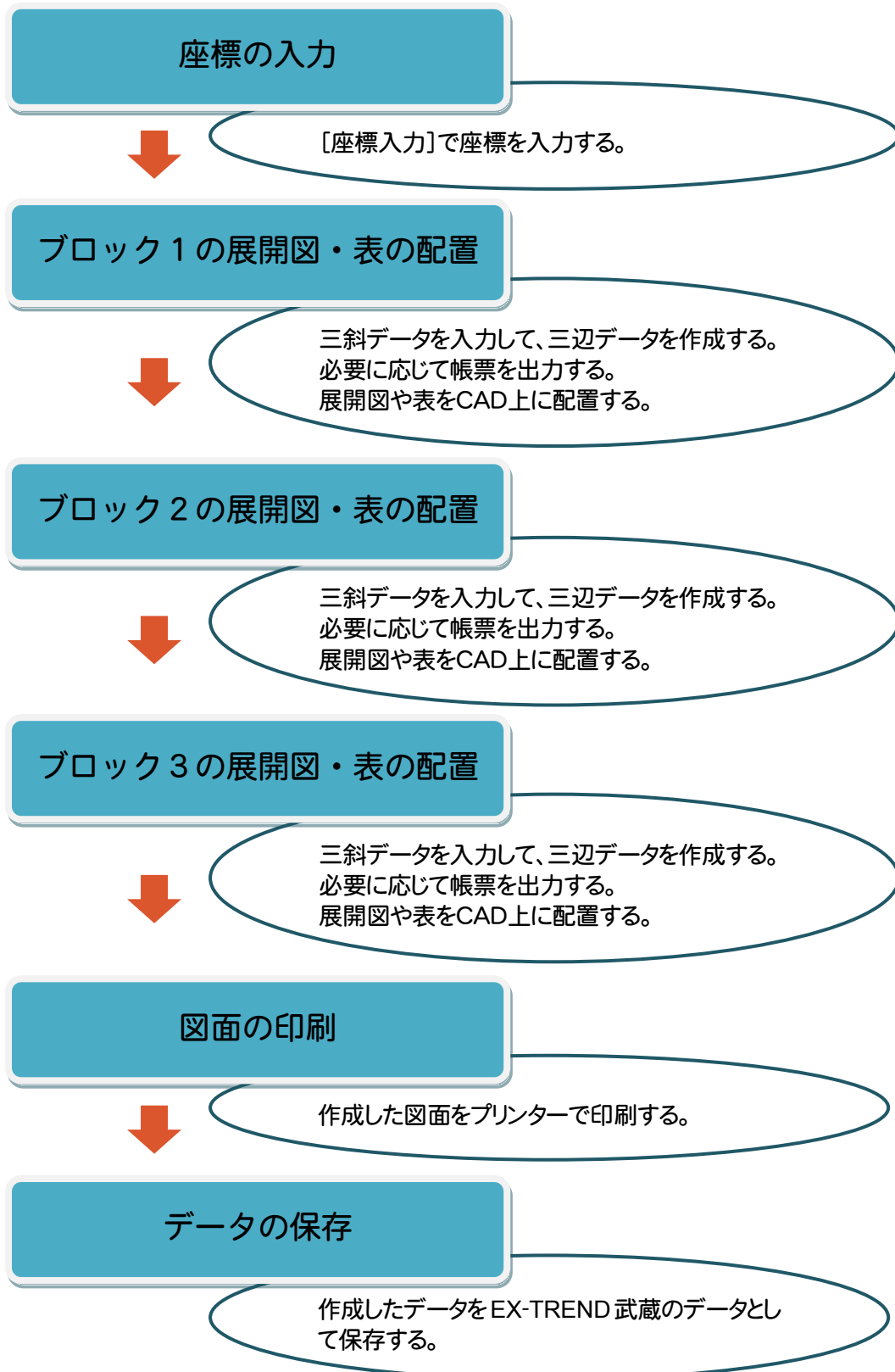


符号	A	B	C	S	面積
1	8.811	20.062	21.673	25.2739	88.345
2	21.673	8.743	20.004	25.2109	87.431
3	8.743	21.805	20.000	25.2749	87.439
4	21.805	20.000	8.743	25.2749	87.439
5	8.743	9.868	4.600	11.6055	20.109
6	9.868	4.600	8.743	11.6055	20.109
7	8.743	14.620	16.800	20.0965	69.888
8	16.800	8.743	14.276	19.9245	62.402
9	8.743	11.003	14.272	17.4658	51.956
10	14.272	8.744	11.002	17.0094	48.976
				～トータル～	617.177



1 入力例の説明

1-1 入力例の流れ図

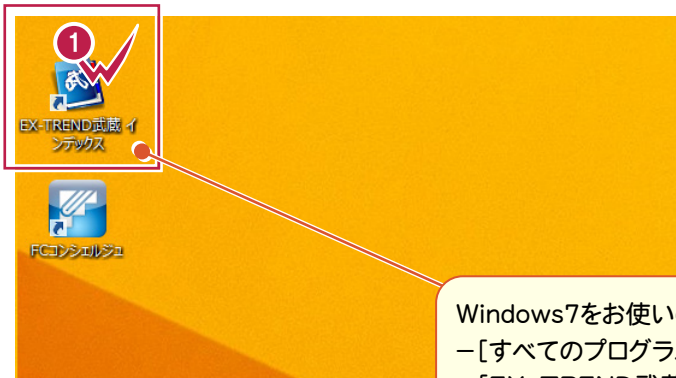


2 座標の入力

座標はセルに直接入力することもできますが、入力例ではSIMAデータを読み込む方法で解説します。

2-1 [建設CAD]を起動する

プログラムを起動します。本書ではWindows8.1における操作例で解説します。

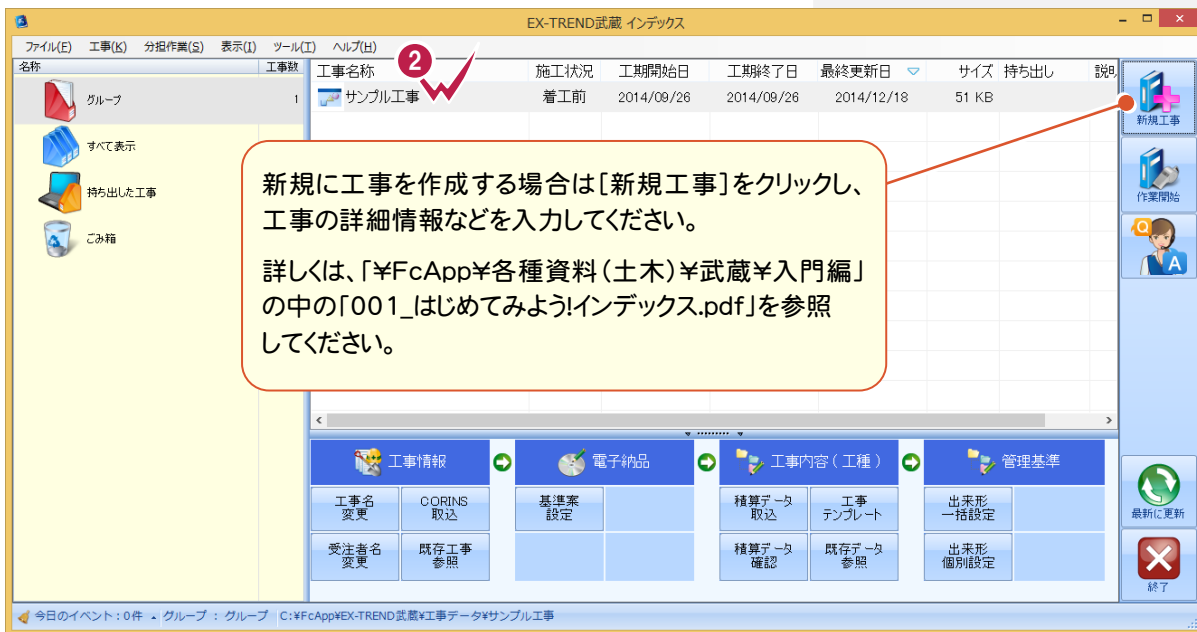


1 [EX-TREND武蔵 インデックス]をダブルクリックします。

Windows7をお使いの方は、画面左下の[スタートボタン] - [すべてのプログラム] - [FukuiComputerApplication] - [EX-TREND武蔵 2015] - [インデックス]をクリックして起動することができます。

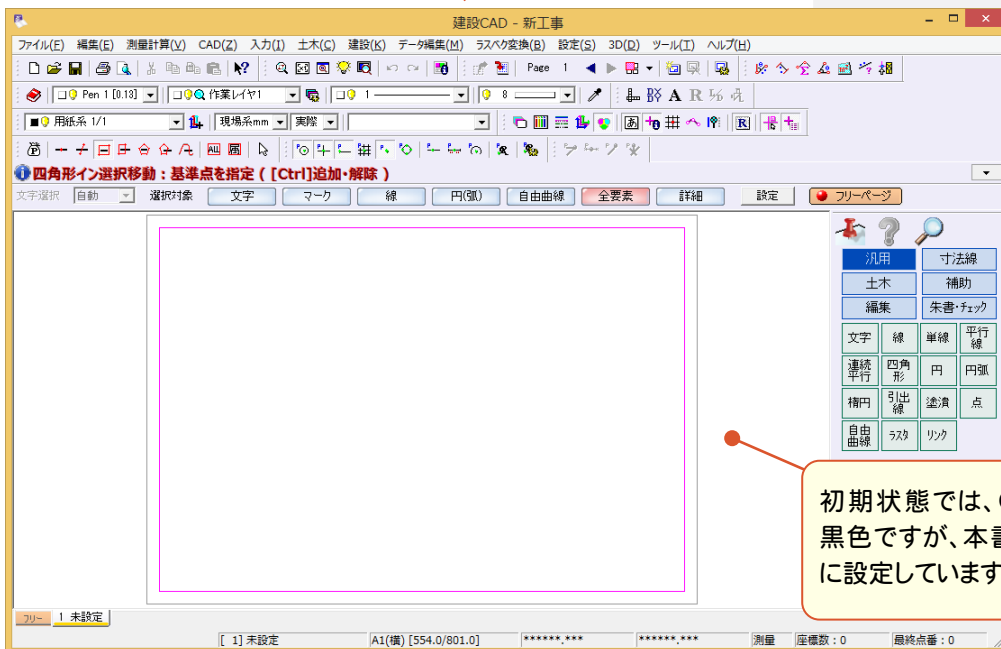
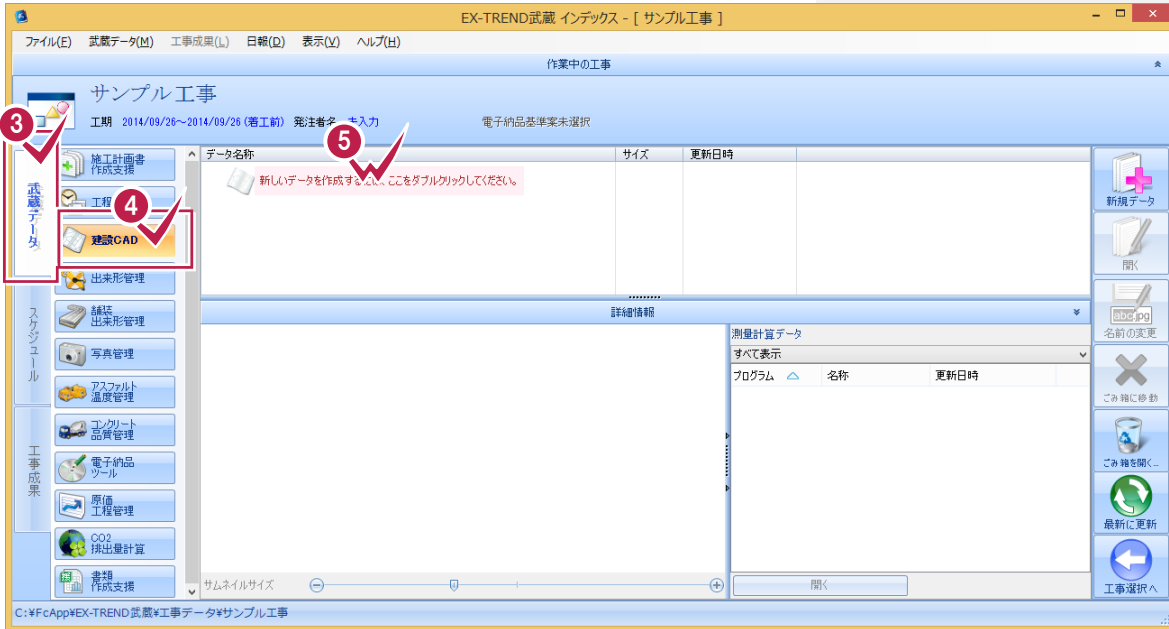


2 既存の[サンプル工事]をダブルクリックします。



次ページへ

- 3 [武蔵データ]をクリックします。
- 4 [建設CAD]をクリックします。
- 5 [新しいデータを作成するには、ここをダブルクリックしてください。]をダブルクリックします。



初期状態では、CAD画面の背景色は黒色ですが、本書では解説のため白色に設定しています。



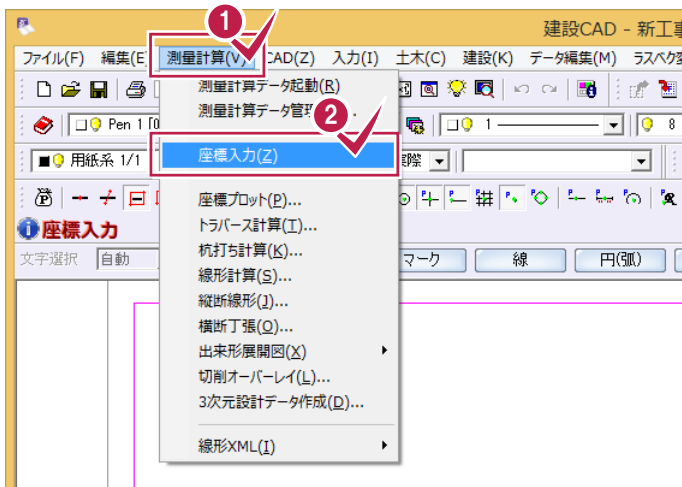
単独起動について



EX-TREND 官公庁をお使いの方は[建設 CAD]からの単独起動となります。
EX-TREND 武蔵をお使いの方も、インストール時の設定で単独起動することができます。
単独起動については、「¥FcApp¥各種資料(土木)¥武蔵¥入門編」の中の「013_ナビちゃんをつぶやき(CAD).pdf」の「02 CADを単独起動するには?」(P.2)を参照してください。

2-2 座標を入力する

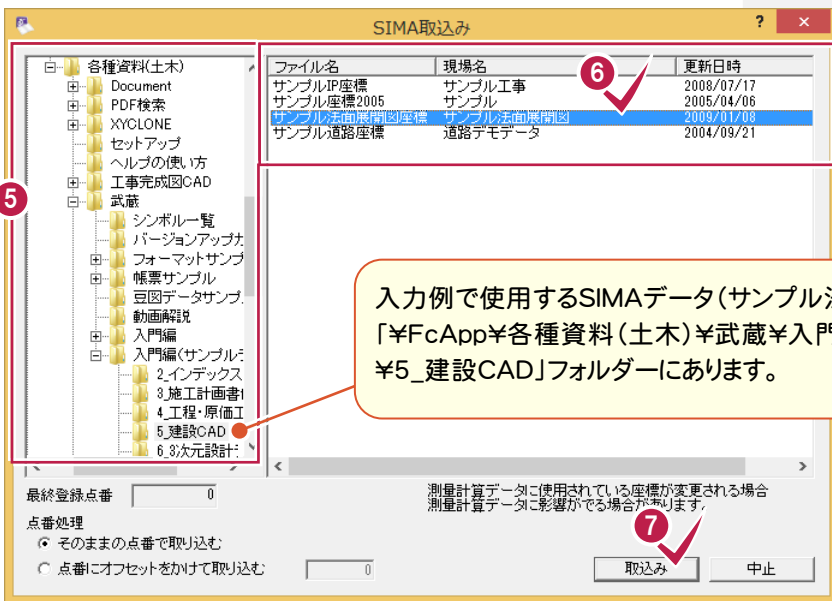
[座標入力]で座標を入力します。



- 1 [測量計算]をクリックします。
- 2 [座標入力]をクリックします。



- 3 [取り込み]をクリックします。
- 4 [SIMA]をクリックします。



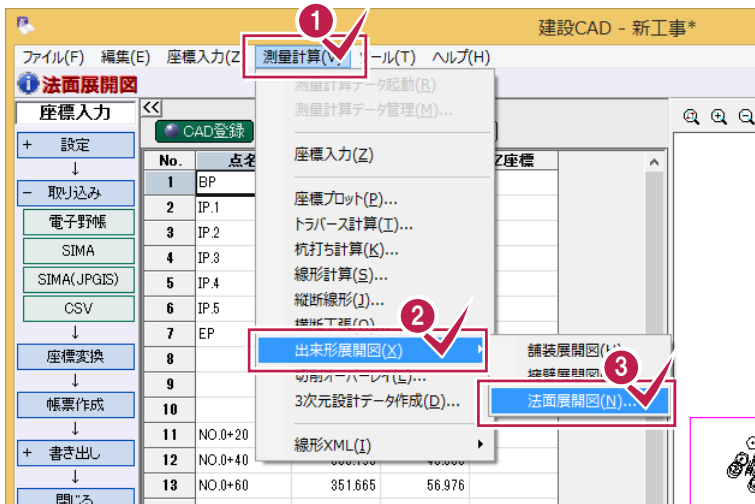
- 5 フォルダを指定します。
- 6 ファイルを指定します。
- 7 [取込み]をクリックします。

3 ブロック1の展開図・表の配置

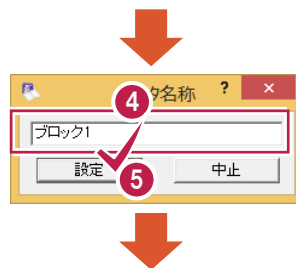
[座標入力]で入力した座標をもとに、ブロック1の三斜データを入力し、三辺データを作成します。その後、図面に展開図・表を配置します。

3-1 [法面展開図]を起動する

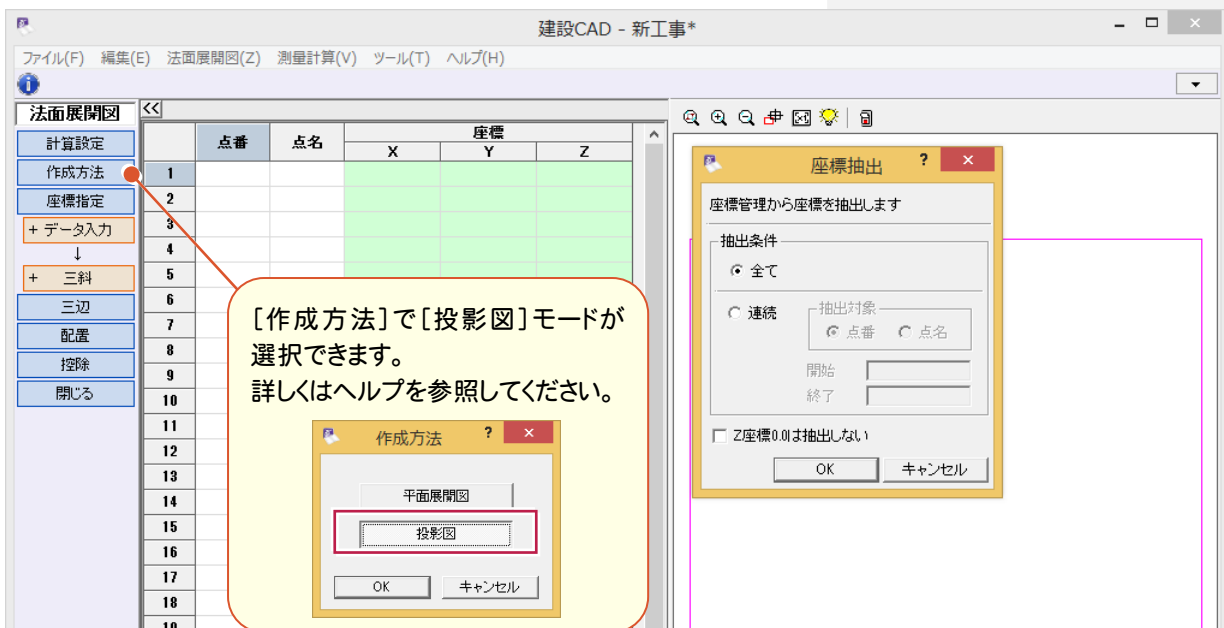
[法面展開図]を起動します。



- 1 [測量計算]をクリックします。
- 2 [出来形展開図]をクリックします。
- 3 [法面展開図]をクリックします。

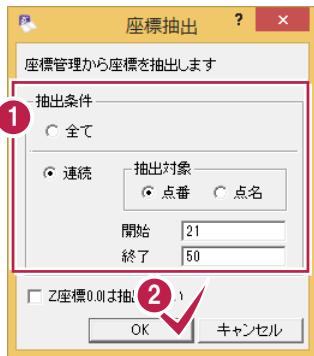


- 4 データ名称を入力します。
- 5 [設定]をクリックします。



3-2 座標を抽出する

[法面展開図]で使用する座標を抽出します。入力例では、点番「21」～点番「50」の座標を抽出します。



- 1 [抽出条件]の[連続]をクリックし、[開始]に「21」、[終了]に「50」を入力します。
- 2 [OK]をクリックします。



点番「21」～点番「50」の座標が抽出されます。

	点番	点名	座標		
			X	Y	Z
1	21	A14	373.683	-0.695	110.516
2	22	A16	372.480	-1.580	111.234
3	23	A23	366.761	-5.455	105.765
4	24	A25	365.214	-6.325	106.897
5	25	A27	363.356	-8.011	108.354
6	26	B14	362.351	15.785	110.616
7	27	B16	361.115	14.935	110.466
8	28	B23	355.121	10.813	105.616
9	29	B25	353.885	9.963	105.466
10	30	B27	351.849	8.564	103.819
11	31	C14	351.020	32.265	110.716
12	32	C16	349.784	31.415	110.566
13	33	C23	343.790	27.293	105.716
14	34	C25	342.554	26.443	105.566
15	35	C27	340.543	25.060	103.939
16	36	D14	348.414	36.056	110.739
17	37	D16	347.178	35.206	110.589
18	38	D23	341.184	31.084	105.739
19	39	D25	339.948	30.234	105.589
20	40	D27	337.411	28.490	103.537
21	41	E14	339.692	47.879	110.752
22	42	E16	338.498	46.971	110.602
23	43	E23	332.706	42.570	105.752
24	44	E25	331.511	41.662	105.602
25	45	E32	325.719	37.261	100.752
26	46	F14	331.670	56.939	110.576
27	47	F16	330.599	55.889	110.426
28	48	F23	325.403	50.797	105.576
29	49	F25	324.332	49.747	105.426
30	50	F32	319.136	44.654	100.576

3-3 三斜データを入力する

抽出した座標より、三斜を切って面積を求める範囲を指定して、三斜データを入力します。

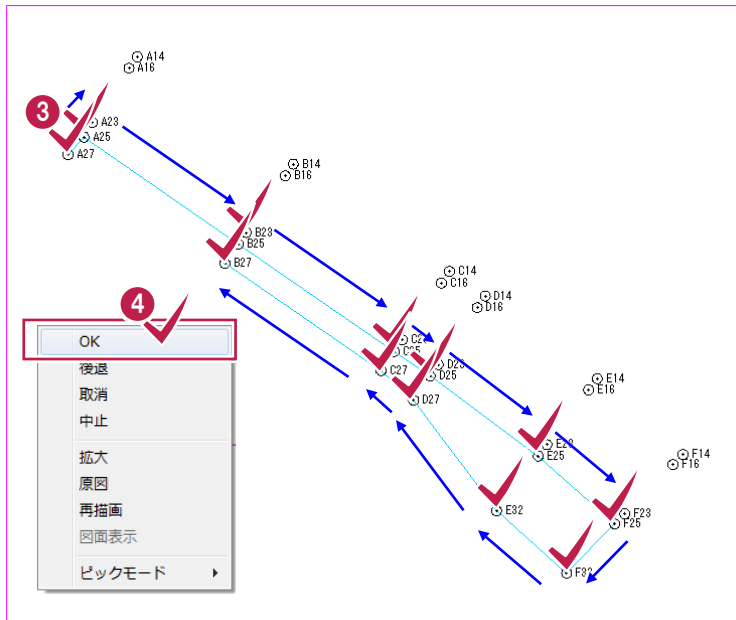
建設CAD - 新工事*

ファイル(E) 編集(E) 法面展開図(Z) 測量計算(Y) ツール(T) ヘルプ(H)

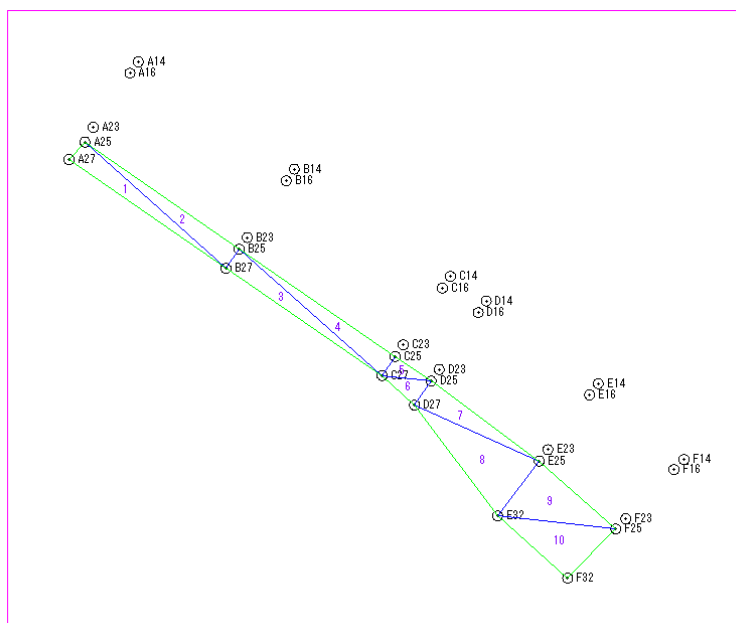
法面展開図 <<

計算設定	点番	点名	座標		
作成方法			X	Y	Z
+	1	21 A14	373.688	-0.695	110.516
	2	22 A16	372.480	-1.580	111.234
	3	23 A23	366.761	-5.455	105.765
	4	24 A25	365.214	-6.325	106.897
+	5	25 A27	363.356	-8.011	108.354
	6	26 B14	362.351	15.785	110.616
	7	27 B16	361.115	14.935	110.466
	8	28 B23	355.121	10.813	105.616
	9	29 B25	353.885	9.963	105.466
	10	30 B27	351.849	8.564	103.819

- 1 [三斜]をクリックします。
- 2 [範囲三斜]をクリックします。



- 3 プロット画面の点を順番にクリックして、三斜データの範囲を指定します。ここでは、A27→A25→B25→C25→D25→E25→F25→E25→D27→C27→B27の順でクリックします。
- 4 範囲の指定が終了したら、右クリックして表示されるポップアップメニューの[OK]をクリックします。



3-4 三辺データを作成する

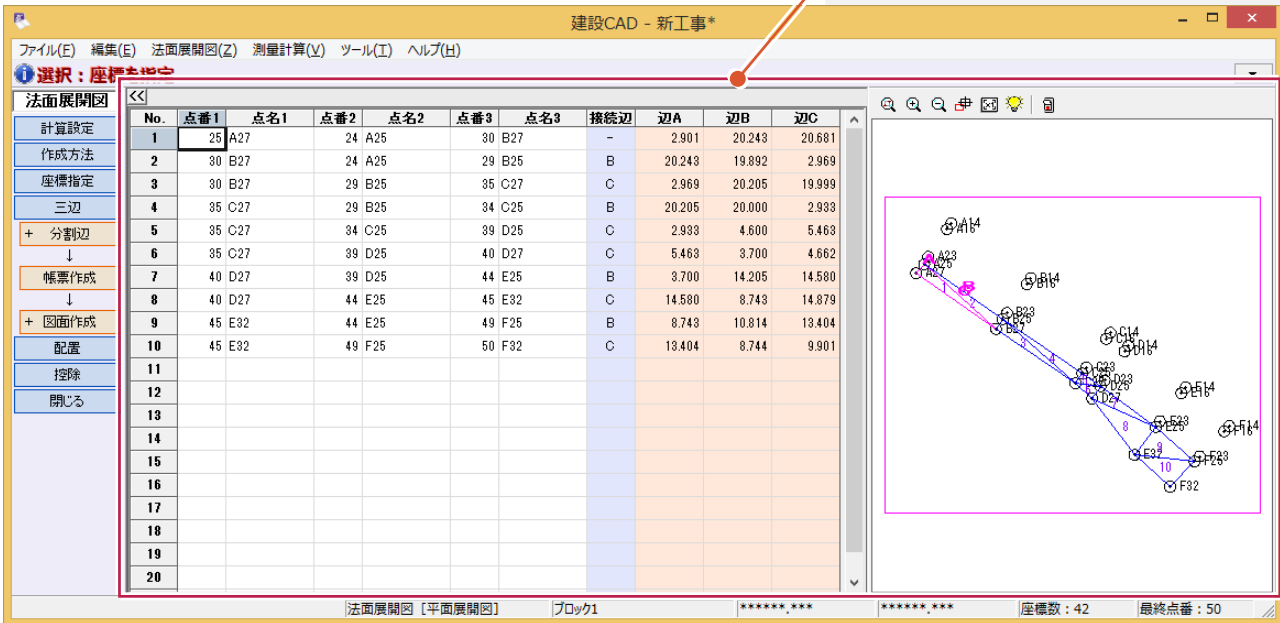
三斜データから三辺データを自動作成します。



1 [三辺]をクリックします。

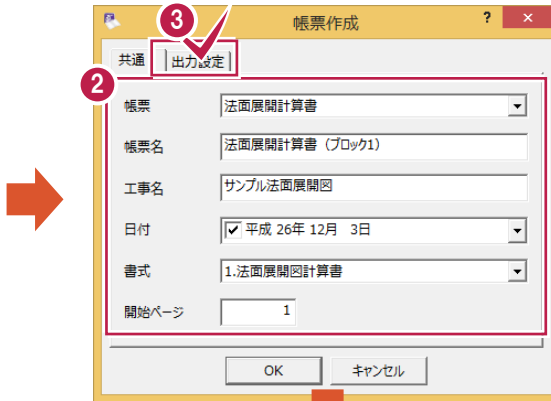


三辺データが自動作成されます。



3-5 帳票を印刷する

必要に応じて三辺データの帳票を印刷します。



帳票プレビュー

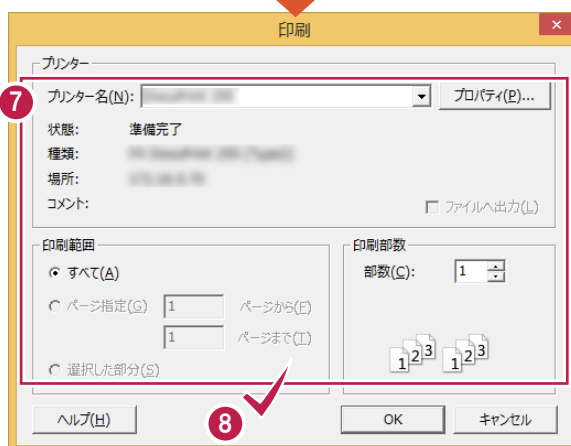
1/1

印刷 EXCEL 閉じる

法面展開計算書 (ブロック1)

サンプル法面展開図 平成 26 年 12 月 3 日

符号	A	B	C	S	面積
1	2,901	20,243	20,681	21,9125	29,268
2	20,243	19,892	2,969	21,9520	29,500
3	2,969	20,205	19,999	21,5885	29,688
4	20,205	20,000	2,933	21,5630	29,330
5	2,933	4,600	5,463	6,4980	6,746
6	5,463	3,700	4,662	6,9125	8,511
7	3,700	14,205	14,580	16,2425	26,269
8	14,580	8,743	14,879	19,1010	61,453
9	8,743	10,814	13,404	16,4805	47,149
10	13,404	8,744	9,901	16,0245	43,268
ヘロン合計					311,180
構造物控除					



- 1 [帳票作成]をクリックします。
- 2 帳票名、工事名などを設定します。
- 3 [出力設定]をクリックします。

- 4 求積方法を指定します。
- 5 [OK]をクリックします。

- 6 [印刷]をクリックします。

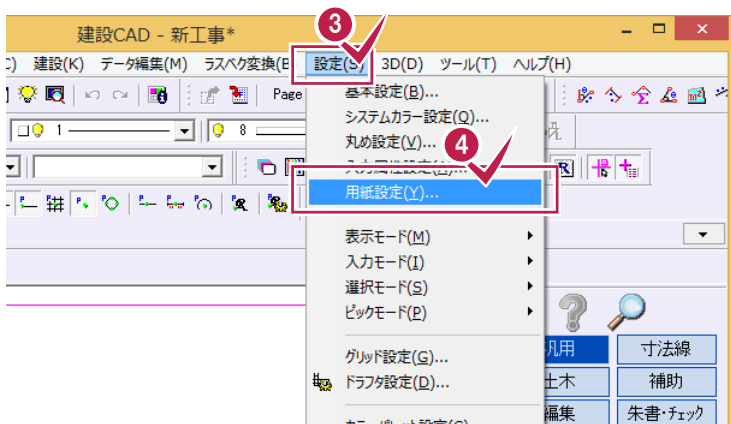
- 7 プリンター、印刷範囲、印刷部数を設定します。
- 8 [OK]をクリックします。

3-6 用紙を設定する

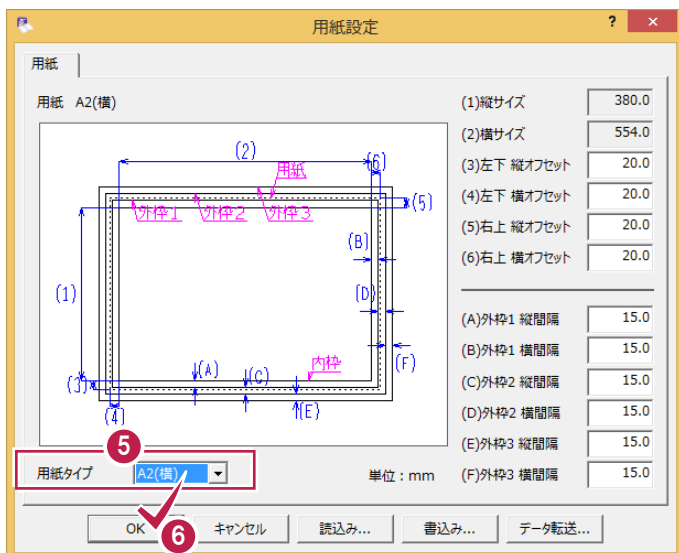
用紙を設定します。



- 1 [図面作成]をクリックします。
- 2 [形状図配置]をクリックします。



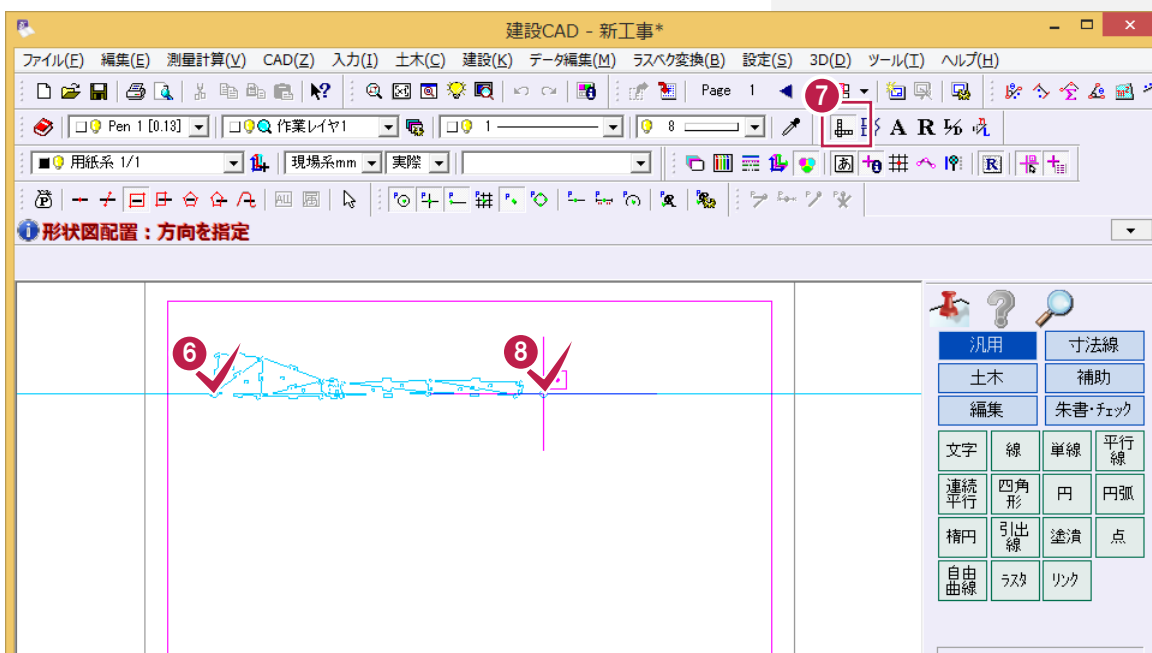
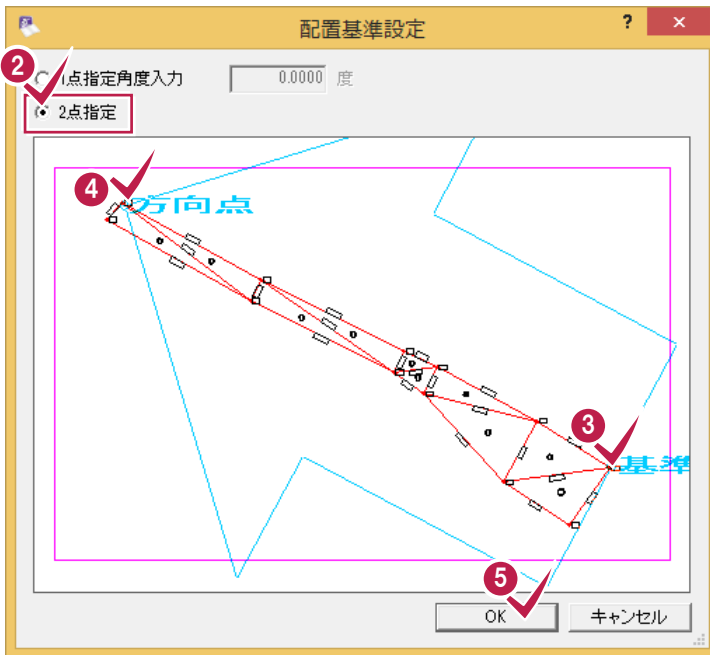
- 3 [設定]をクリックします。
- 4 [用紙設定]をクリックします。



- 5 [用紙タイプ]で「A2(横)」を選択します。
- 6 [OK]をクリックします。

3-7 展開図を配置する

展開図を配置します。入力例では、2点指定で配置します。



1 [配置基準]をクリックします。

2 [2点指定]をクリックします。

3 4

基準点と方向点をクリックします。

5 [OK]をクリックします。

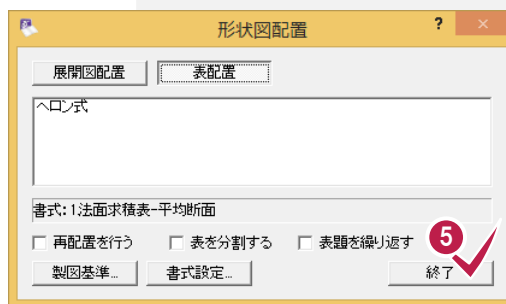
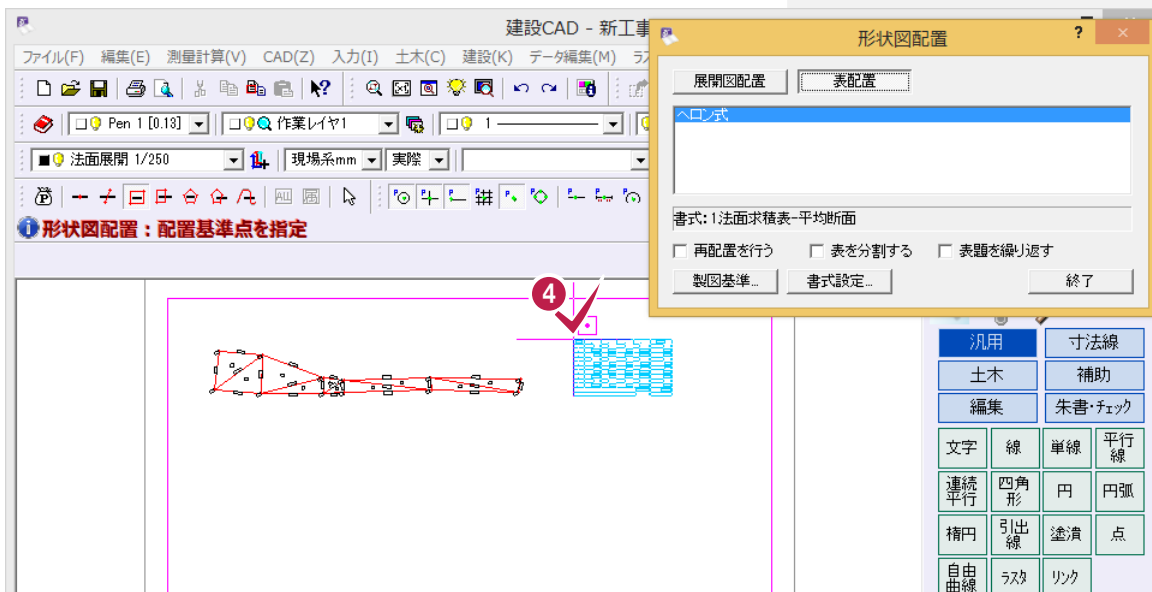
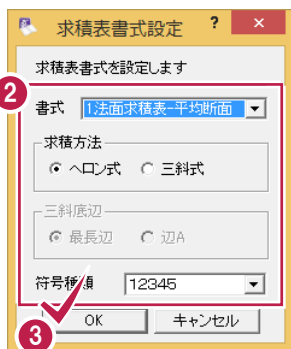
6 [配置基準]をクリックします。

7 [設定:入力モード:ドラフタ]のアイコンをクリックしてオンにします。

8 配置方向をクリックします。

3-8 表を配置する

表を配置します。



1 [表配置]をクリックします。

2 求積表書式を設定します。

3 [OK]をクリックします。

4 表の配置位置をクリックします。

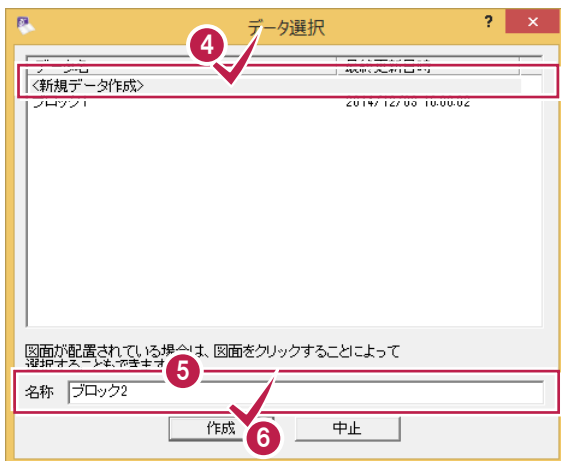
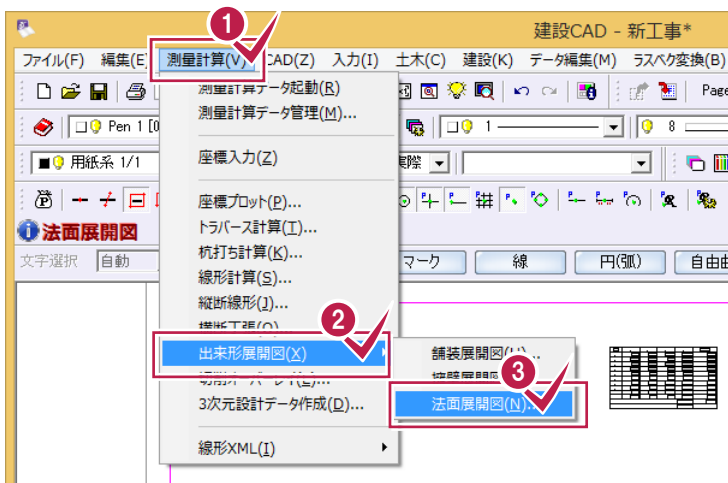
5 [終了]をクリックします。

4 ブロック2の展開図・表の配置

[座標入力]で入力した座標をもとに、ブロック2の三斜データを入力し、三辺データを作成します。その後、図面に展開図・表を配置します。

4-1 新規データを作成する

新規データを作成します。



- 1 [測量計算]をクリックします。
- 2 [出来形展開図]をクリックします。
- 3 [法面展開図]をクリックします。

- 4 [<新規データ作成>]をクリックします。
- 5 データ名称を入力します。
- 6 [作成]をクリックします。

4-2

座標を抽出する

座標を抽出します。入力例では、点番「21」～点番「50」の座標を抽出します。

- 1 [抽出条件]の[連続]をクリックし、[開始]に「21」、[終了]に「50」を入力します。
- 2 [OK]をクリックします。



点番「21」～点番「50」の座標が抽出されます。

点番	点名	座標			
		X	Y	Z	
1	21	A14	373.683	-0.695	110.516
2	22	A16	372.480	-1.580	111.234
3	23	A23	366.761	-5.455	105.765
4	24	A25	365.214	-6.325	106.897
5	25	A27	363.356	-8.011	108.354
6	26	B14	362.351	15.785	110.616
7	27	B16	361.115	14.935	110.466
8	28	B23	355.121	10.813	105.616
9	29	B25	353.885	9.963	105.466
10	30	B27	351.849	8.564	103.819
11	31	C14	351.020	32.265	110.716
12	32	C16	349.784	31.415	110.566
13	33	C23	343.790	27.293	105.716
14	34	C25	342.554	26.443	105.566
15	35	C27	340.543	25.060	103.939
16	36	D14	348.414	36.056	110.739
17	37	D16	347.178	35.206	110.589
18	38	D23	341.184	31.084	105.739
19	39	D25	339.948	30.234	105.589
20	40	D27	337.411	28.490	103.537
21	41	E14	339.692	47.879	110.752
22	42	E16	338.498	46.971	110.602
23	43	E23	332.706	42.570	105.752
24	44	E25	331.511	41.662	105.602
25	45	E32	325.719	37.261	100.752
26	46	F14	331.670	56.939	110.576
27	47	F16	330.599	55.889	110.426
28	48	F23	325.403	50.797	105.576
29	49	F25	324.332	49.747	105.426
30	50	F32	319.136	44.654	100.576

4-3 三斜データを入力する

抽出した座標より、三斜を切って面積を求める範囲を指定して、三斜データを入力します。

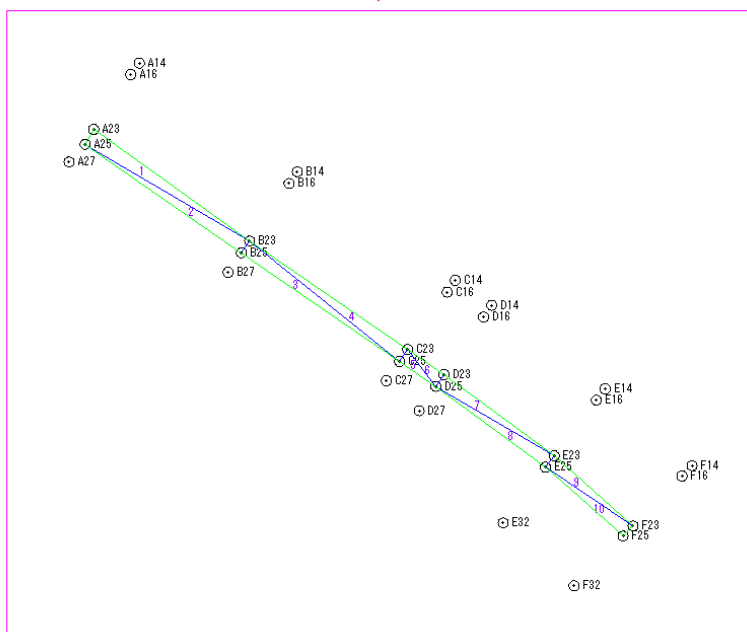
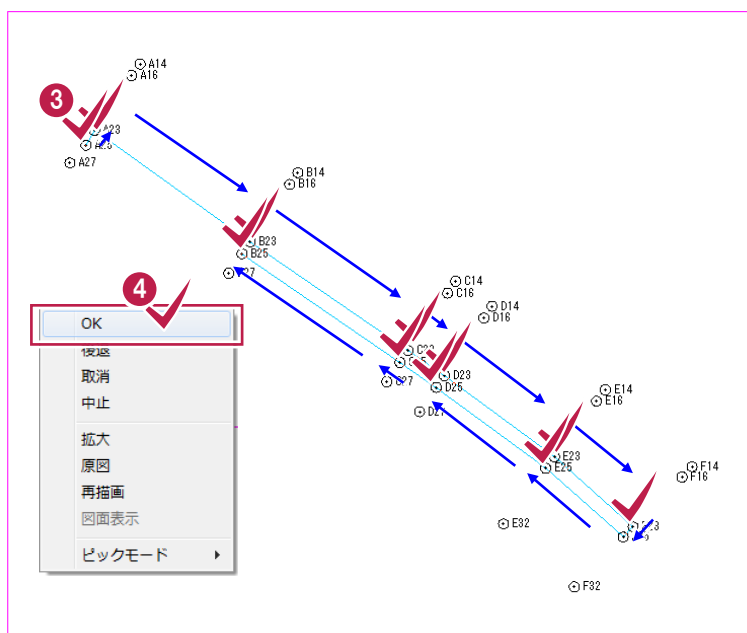
建設CAD - 新工事*

ファイル(E) 編集(E) 法面展開図(Z) 測量計算(Y) ツール(I) ヘルプ(H)

法面展開図

計算設定
作成方法
座標指定
+ データ
- 三斜
自動
範囲三斜
三斜線変更
三辺

	点番	点名	座標		
			X	Y	Z
1	21	A14	373.683	-0.695	110.516
2	22	A16	372.480	-1.580	111.234
3	23	A23	366.761	-5.455	105.765
4	24	A25	365.214	-6.325	106.897
5	25	A27	363.356	-8.011	108.354
6	26	B14	362.351	15.785	110.616
7	27	B16	361.115	14.935	110.466
8	28	B23	355.121	10.813	105.616
9	29	B25	353.885	9.963	105.466
10	30	B27	351.849	8.564	103.819



1 [三斜]をクリックします。

2 [範囲三斜]をクリックします。

3 プロット画面上の点を順番にクリックして、三斜データの範囲を指定します。

ここでは、A25→A23→B23→C23→D23→E23→F23→E25→D25→C25→B25の順でクリックします。

4 範囲の指定が終了したら、右クリックして表示されるポップアップメニューの[OK]をクリックします。

4-4

三辺データを作成する

三斜データより三辺データを自動作成します。

No.	点番	点名	座標		
			X	Y	Z
1	21	A14	373.683	-0.695	110.516
2	22	A16	372.480	-1.580	111.234
3	23	A23	366.761	-5.455	105.765
4	24	A25	365.214	-6.325	106.897
5	25	A27	363.356	-8.011	108.354
6	26	B14	362.351	15.785	110.616
7	27	B16	361.115	14.935	110.466
8	28	B23	355.121	10.813	105.616
9	29	B25	353.885	9.963	105.466
10	30	B27	351.849	8.564	103.819
11	31	C14	351.020	32.265	110.716
12	32	C16	349.784	31.415	110.566
13	33	C23	343.790	27.293	105.716
14	34	C25	342.554	26.443	105.566
15	35	C27	340.543	25.060	103.939
16	36	D14	348.414	36.056	110.739

1 [三辺]をクリックします。



選択：座標を指定

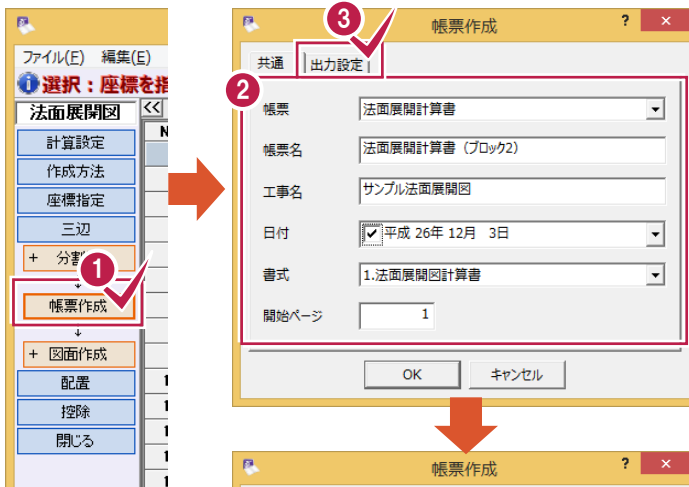
No.	点番1	点名1	点番2	点名2	点番3	点名3	接続辺	辺A	辺B	辺C
1	24	A25	23	A23	28	B23	-	2.105	20.004	19.930
2	24	A25	28	B23	29	B25	C	19.930	1.508	19.892
3	29	B25	28	B23	34	C25	B	1.508	20.056	20.000
4	34	C25	28	B23	33	C23	B	20.056	20.000	1.508
5	34	C25	33	C23	39	D25	C	1.508	4.840	4.600
6	39	D25	33	C23	38	D23	B	4.840	4.600	1.508
7	39	D25	38	D23	43	E23	C	1.508	14.276	14.306
8	39	D25	43	E23	44	E25	C	14.306	1.508	14.205
9	44	E25	43	E23	48	F23	B	1.508	11.002	10.989
10	44	E25	48	F23	49	F25	C	10.989	1.507	10.814
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										

法面展開図 [平面展開図] ブロック2 ***** ***** 座標数：42 最終点番：50

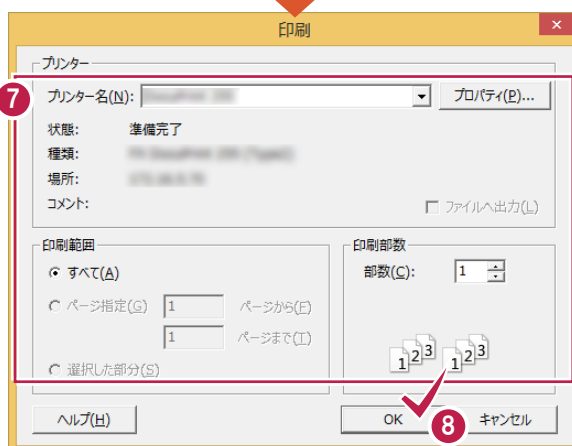
三辺データが自動作成されます。

4-5 帳票を印刷する

必要に応じて三辺データの帳票を印刷します。



符号	A	B	C	S	面積
1	2.105	20.004	19.930	21.0195	20.373
2	19.930	1.509	19.892	20.8650	14.997
3	1.509	20.056	20.000	20.7820	15.080
4	20.056	20.000	1.509	20.7820	15.080
5	1.509	4.840	4.600	3.4740	3.468
6	4.840	4.600	1.509	5.4740	3.468
7	1.509	14.276	14.306	15.0450	10.758
8	14.306	1.509	14.205	15.0095	10.710
9	1.509	11.002	10.989	11.7495	8.271
10	10.989	1.507	10.814	11.6550	8.139
ヘロン合計					110.344
掃運物控除					



- 1 [帳票作成]をクリックします。
- 2 帳票名、工事名などを設定します。
- 3 [出力設定]をクリックします。

- 4 求積方法を指定します。
- 5 [OK]をクリックします。

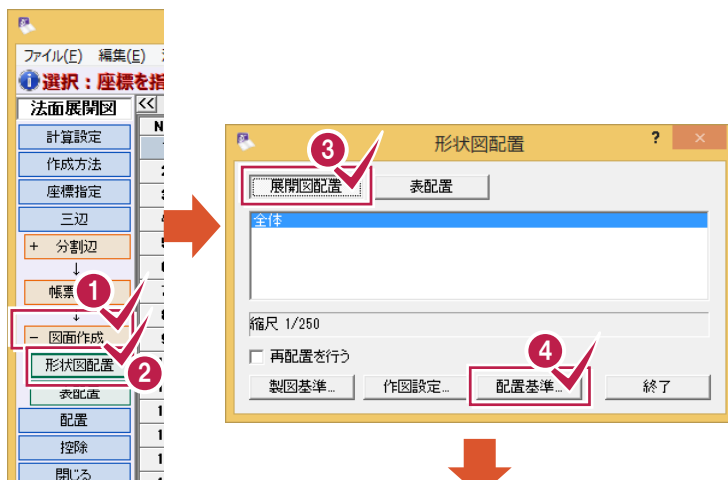
- 6 [印刷]をクリックします。

- 7 プリンター、印刷範囲、印刷部数を設定します。
- 8 [OK]をクリックします。

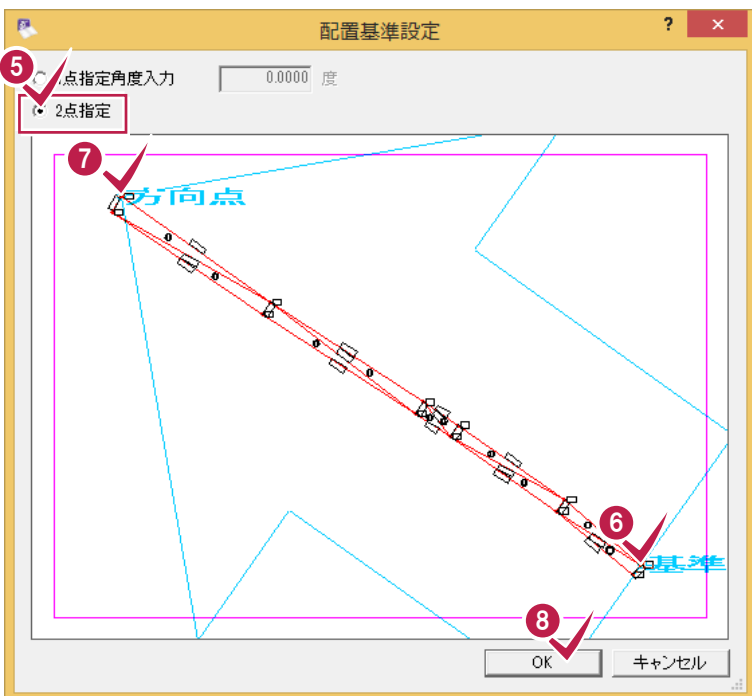
4-6

展開図を配置する

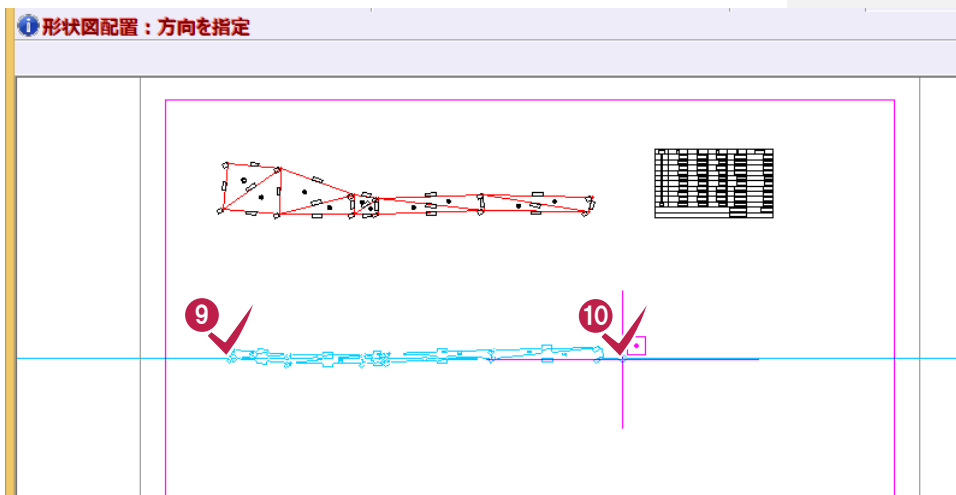
展開図を配置します。入力例では、2点指定で配置します。



- 1 [図面作成]をクリックします。
- 2 [形状図配置]をクリックします。
- 3 [展開図配置]をクリックします。
- 4 [配置基準]をクリックします。



- 5 [2点指定]をクリックします。
- 6 7 基準点と方向点をクリックします。
- 8 [OK]をクリックします。
- 9 基準点の配置位置をクリックします。
- 10 配置方向をクリックします。



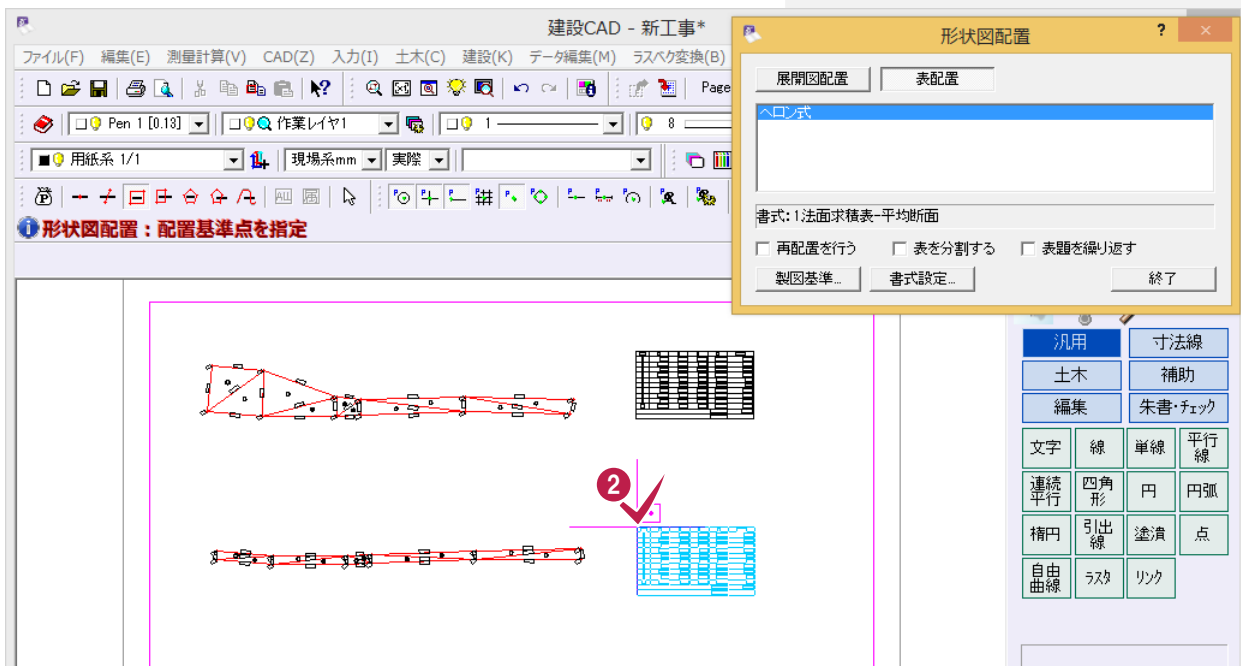
4-7 表を配置する

表を配置します。

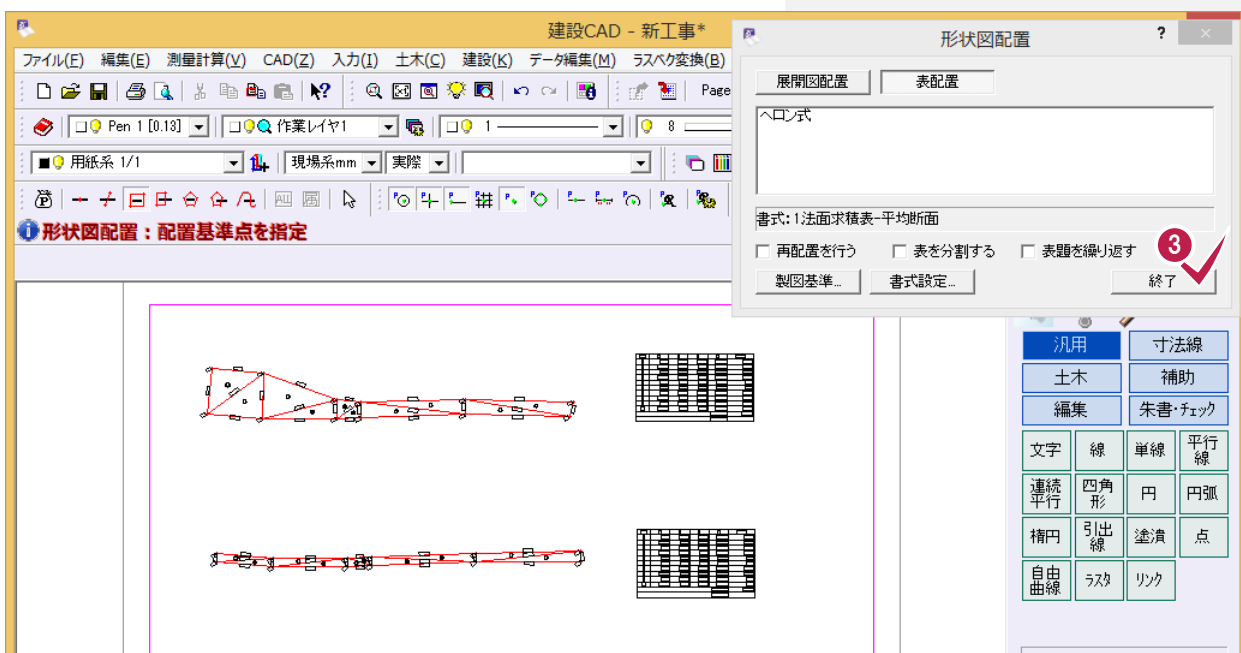


1 [表配置]をクリックします。

2 表の配置位置をクリックします。



3 [終了]をクリックします。

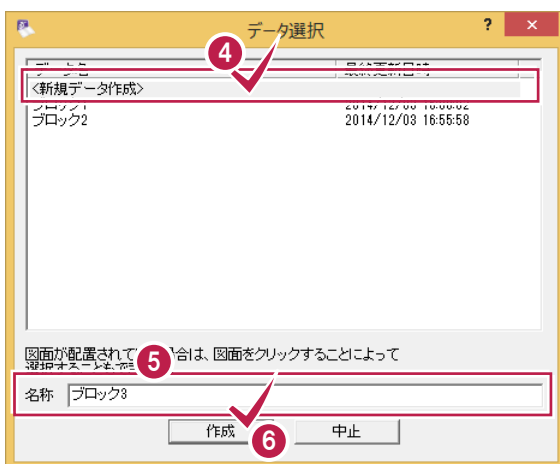
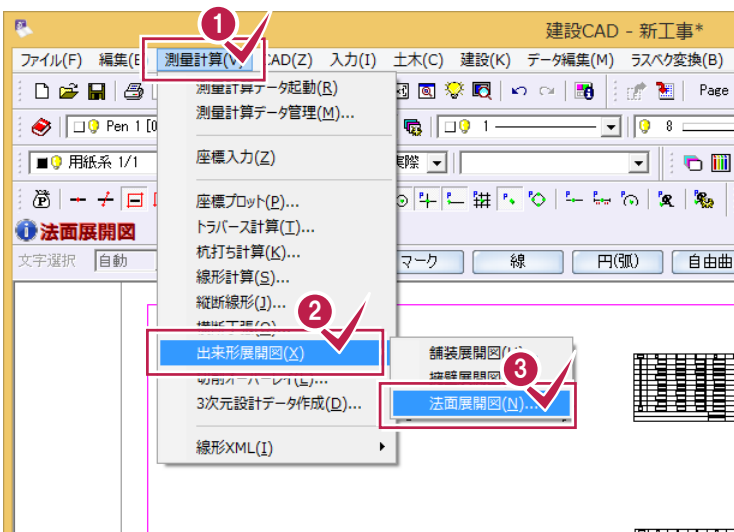


5 ブロック3の展開図・表の配置

[座標入力]で入力した座標をもとに、ブロック3の三斜データを入力し、三辺データを作成します。その後、図面に展開図・表を配置します。

5-1 新規データを作成する

新規データを作成します。



1 [測量計算]をクリックします。

2 [出来形展開図]をクリックします。

3 [法面展開図]をクリックします。

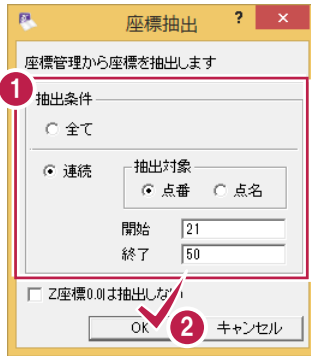
4 [<新規データ作成>]をクリックします。

5 データ名称を入力します。

6 [作成]をクリックします。

5-2 座標を抽出する

座標を抽出します。入力例では、点番「21」～点番「50」の座標を抽出します。



1 [抽出条件]の[連続]をクリックし、[開始]に「21」、[終了]に「50」を入力します。

2 [OK]をクリックします。



点番「21」～点番「50」の座標が抽出されます。

	点番	点名	座標		
			X	Y	Z
1	21	A14	373.683	-0.695	110.516
2	22	A16	372.480	-1.580	111.234
3	23	A23	366.761	-5.455	105.765
4	24	A25	365.214	-6.325	106.897
5	25	A27	363.356	-8.011	108.354
6	26	B14	362.351	15.785	110.616
7	27	B16	361.115	14.935	110.466
8	28	B23	355.121	10.813	105.616
9	29	B25	353.885	9.963	105.466
10	30	B27	351.849	8.564	103.819
11	31	C14	351.020	32.265	110.716
12	32	C16	349.784	31.415	110.566
13	33	C23	343.790	27.293	105.716
14	34	C25	342.554	26.443	105.566
15	35	C27	340.543	25.060	103.939
16	36	D14	348.414	36.056	110.739
17	37	D16	347.178	35.206	110.589
18	38	D23	341.184	31.084	105.739
19	39	D25	339.948	30.234	105.589
20	40	D27	337.411	28.490	103.537
21	41	E14	339.692	47.879	110.752
22	42	E16	338.498	46.971	110.602
23	43	E23	332.706	42.570	105.752
24	44	E25	331.511	41.662	105.602
25	45	E32	325.719	37.261	100.752
26	46	F14	331.670	56.939	110.576
27	47	F16	330.599	55.889	110.426
28	48	F23	325.403	50.797	105.576
29	49	F25	324.332	49.747	105.426
30	50	F32	319.136	44.654	100.576

5-3

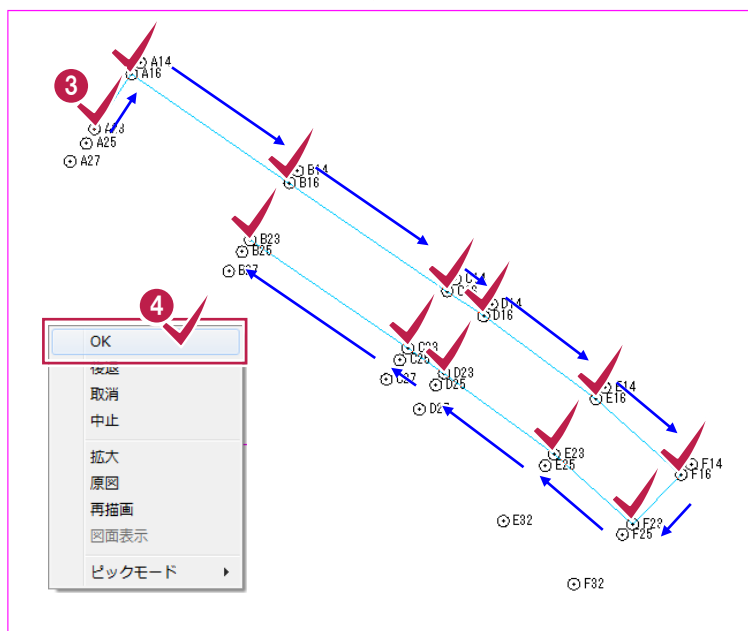
三斜データを入力する

抽出した座標より、三斜を切って面積を求める範囲を指定して、三斜データを入力します。

建設CAD - 新工事*						
ファイル(E) 編集(E) 法面展開図(Z) 測量計算(V) ツール(T) ヘルプ(H)						
法面展開図						
計算設定						
作成方法						
座標指定						
+ データ						
- 三斜						
自動						
範囲三斜						
三斜線変更						
三辺						
点番	点名	座標				
X	Y	Z				
1	21 A14	373.683	-0.695	110.516		
2	22 A16	372.480	-1.580	111.234		
3	23 A23	366.761	-5.455	105.765		
4	24 A25	365.214	-6.325	106.897		
5	25 A27	363.356	-8.011	108.354		
6	26 B14	362.351	15.785	110.616		
7	27 B16	361.115	14.935	110.466		
8	28 B23	355.121	10.813	105.616		
9	29 B25	353.885	9.963	105.466		

1 [範囲三斜]をクリックします。

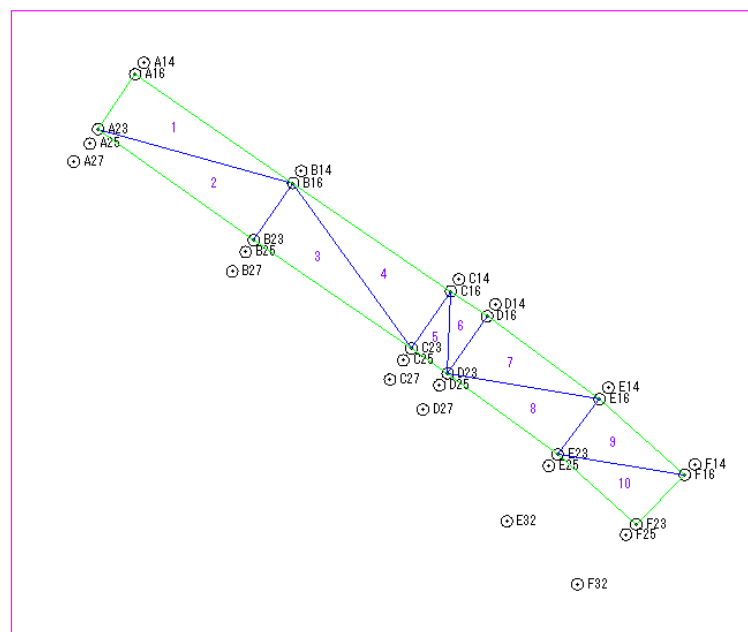
2 [三斜]をクリックします。



3 プロット画面上の点を順番にクリックして、三斜データの範囲を指定します。

ここでは、A23→A16→B16→C16→D16→E16→F16→F23→E23→D23→C23→B23の順でクリックします。

4 範囲の指定が終了したら、右クリックして表示されるポップアップメニューの[OK]をクリックします。



5-4 三辺データを作成する

三斜データより三辺データを自動作成します。

法面展開図

No.	点番	点名	座標		
			X	Y	Z
1	21	A14	373.683	-0.695	110.516
2	22	A16	372.480	-1.580	111.234
3	23	A23	366.761	-5.455	105.765
4	24	A25	365.214	-6.325	106.897
5	25	A27	363.356	-8.011	108.354
6	26	B14	362.351	15.785	110.616
7	27	B16	361.115	14.935	110.466
8	28	B23	355.121	10.813	105.616
9	29	B25	353.885	9.963	105.466
10	30	B27	351.849	8.564	103.819
11	31	C14	351.020	32.265	110.716
12	32	C16	349.784	31.415	110.566
13	33	C23	343.790	27.293	105.716
14	34	C25	342.554	26.443	105.566

1 [三辺]をクリックします。



三辺データが自動作成されます。

建設CAD - 新工事*

選択: 座標を指定

法面展開図

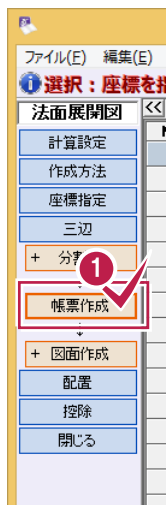
No.	点番1	点名1	点番2	点名2	点番3	点名3	接続辺	辺A	辺B	辺C
1	23	A23	22	A16	27	B16	-	8.811	20.062	21.673
2	23	A23	27	B16	28	B23	C	21.673	8.743	20.004
3	28	B23	27	B16	33	C23	B	8.743	21.805	20.000
4	33	C23	27	B16	32	C16	B	21.805	20.000	8.743
5	33	C23	32	C16	38	D23	C	8.743	9.868	4.600
6	38	D23	32	C16	37	D16	B	9.868	4.600	8.743
7	38	D23	37	D16	42	E16	C	8.743	14.620	16.830
8	38	D23	42	E16	43	E23	C	16.830	8.743	14.276
9	43	E23	42	E16	47	F16	B	8.743	11.915	14.272
10	43	E23	47	F16	48	F23	C	14.272	8.744	11.002
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										

法面展開図 [平面展開図] ブロック3 ***** ***** 座標数: 42 最終点番: 50

5-5

帳票を印刷する

必要に応じて三辺データの帳票を印刷します。



帳票作成

共通 | 出力設定

帳票: 法面展開計算書

帳票名: 法面展開計算書 (ブロック3)

工事名: サンプル法面展開図

日付: 平成 26年 12月 4日

書式: 1.法面展開図計算書

開始ページ: 1

OK キャンセル



帳票作成

共通 | 出力設定

求積方法

ヘロン式 三斜式

三斜底辺

最長辺 辺A

OK キャンセル



帳票プレビュー

1/1

印刷 EXCEL 閉じる

法面展開計算書 (ブロック3)

サンプル法面展開図 平成 26年 12月 4日

符号	A	B	C	S	面積
1	8.811	20.062	21.673	25.2730	88.345
2	21.673	8.743	20.004	25.2100	87.431
3	8.743	21.805	20.000	25.2740	87.430
4	21.805	20.000	8.743	25.2740	87.430
5	8.743	9.868	4.600	11.6055	20.109
6	9.868	4.600	8.743	11.6055	20.109
7	8.743	14.620	16.830	20.0985	63.888
8	16.830	8.743	14.276	19.9245	62.403
9	8.743	11.915	14.272	17.4650	51.956
10	14.272	8.744	11.002	17.0090	48.076
ヘロン合計					617.177
構造物控除					



印刷

プリンター

プリンター名(N): [選択] プロパティ(P)...

状態: 準備完了

種類: [不明]

場所: [不明]

コメント: ファイルへ出力(L)

印刷範囲

すべて(A)

ページ指定(S) 1 ページから(E) 1 ページまで(I)

選択した部分(S)

印刷部数

部数(C): 1

ヘルプ(H) OK キャンセル

- 1 [帳票作成]をクリックします。
- 2 帳票名、工事名などを設定します。
- 3 [出力設定]をクリックします。
- 4 求積方法を指定します。
- 5 [OK]をクリックします。

- 6 [印刷]をクリックします。

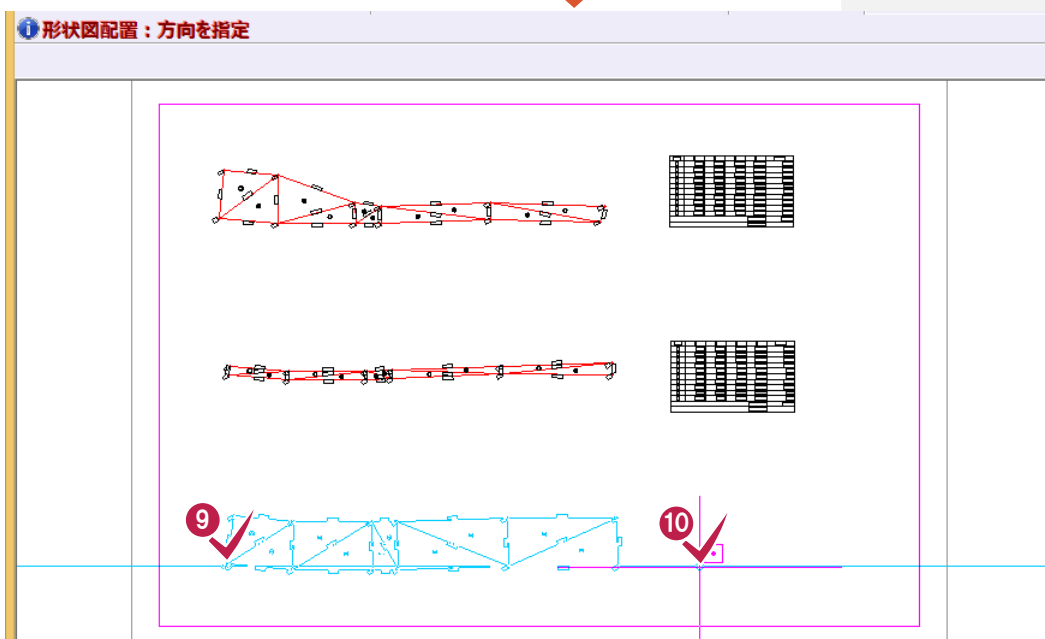
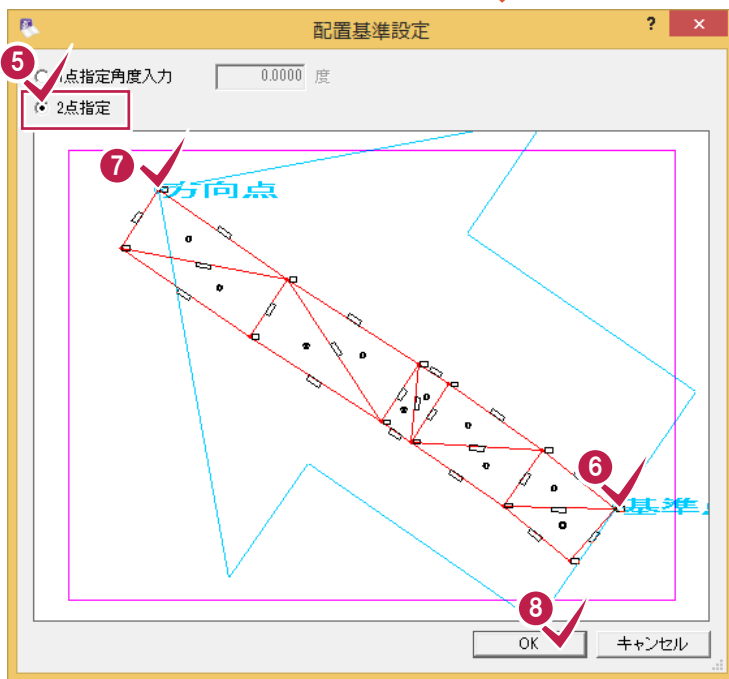
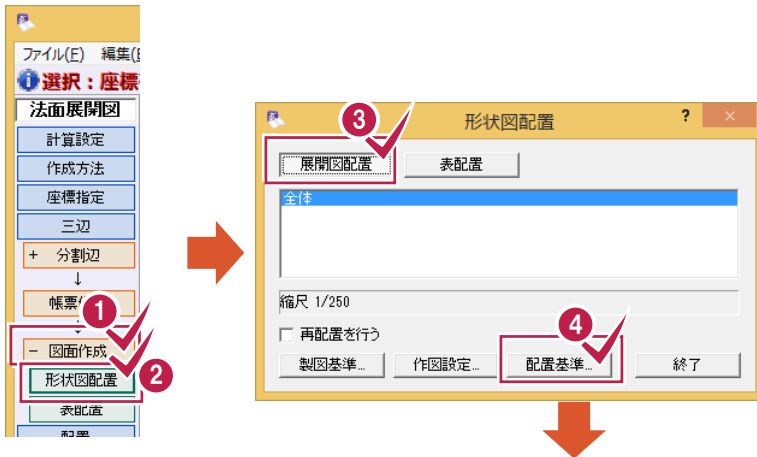
- 7 プリンター、印刷範囲、印刷部数を設定します。

- 8 [OK]をクリックします。

5-6

[写真管理]を起動する

展開図を配置します。入力例では、2点指定で配置します。



- 1 [図面作成]をクリックします。
- 2 [形状図配置]をクリックします。
- 3 [展開図配置]をクリックします。
- 4 [配置基準]をクリックします。
- 5 [2点指定]をクリックします。
- 6 7
基準点と方向点をクリックします。
- 8 [OK]をクリックします。
- 9 基準点の配置位置をクリックします。
- 10 配置方向をクリックします。

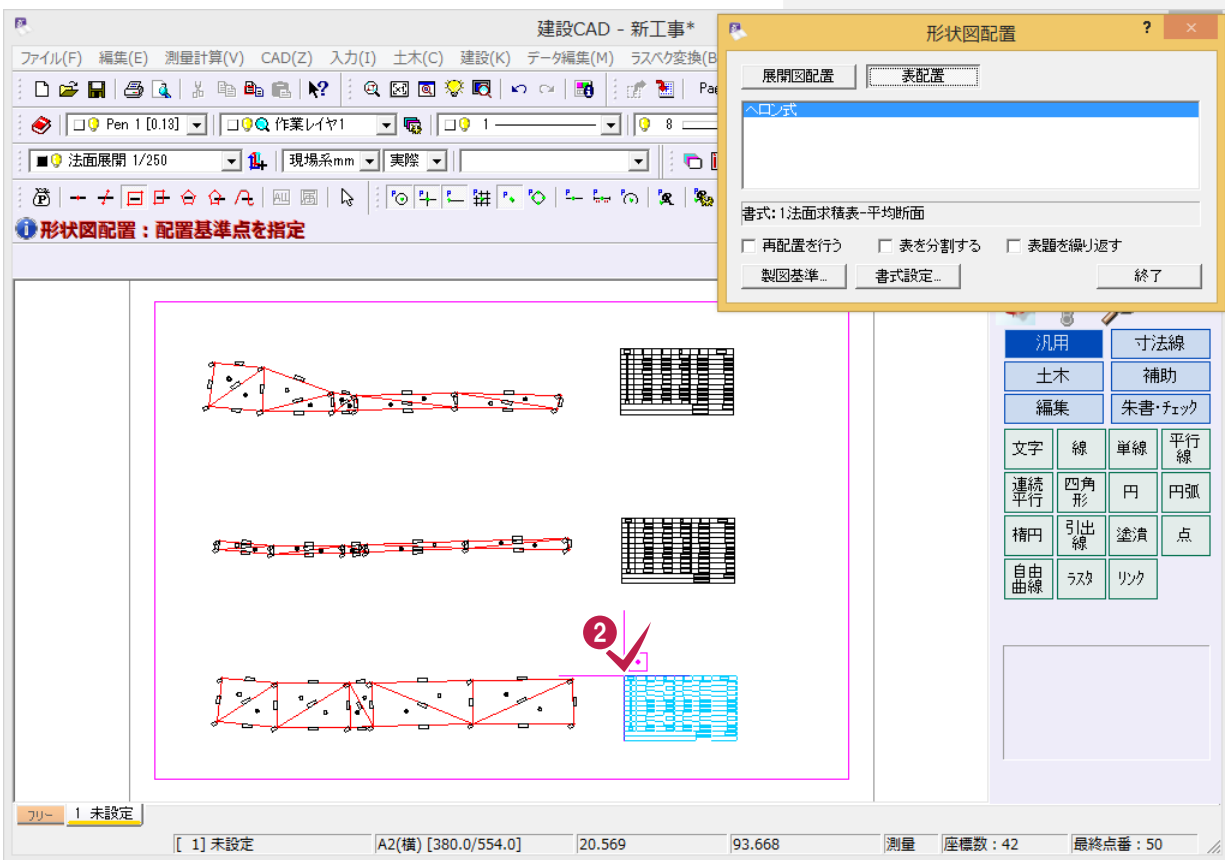
5-7

表を配置する

表を配置します。



1 [表配置]をクリックします。



2 表の配置位置をクリックします。

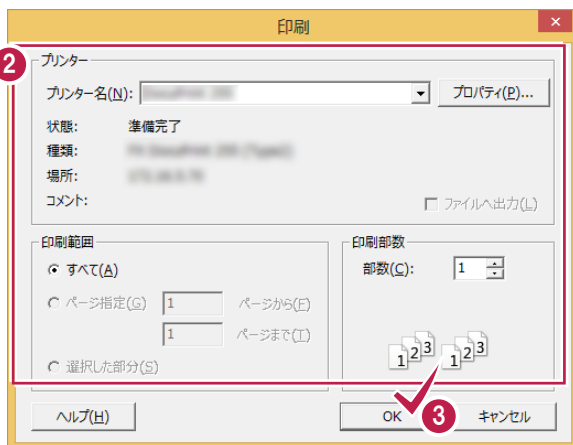
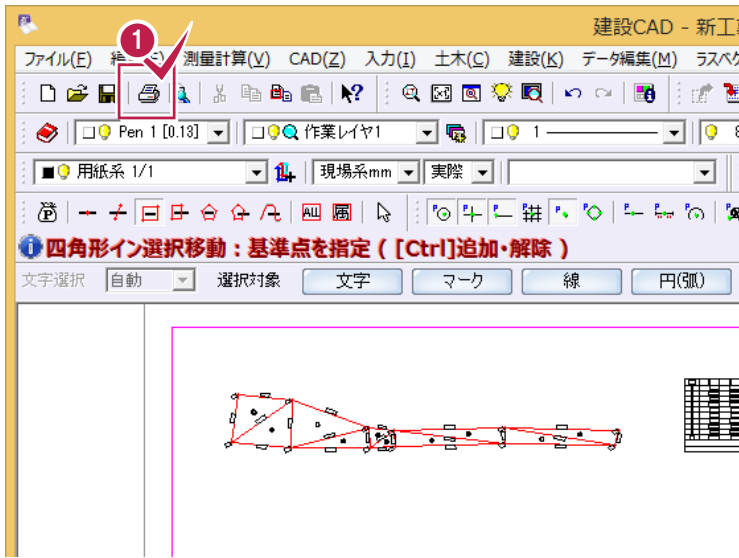


3 [終了]をクリックします。

6 図面の印刷

6-1 図面を印刷する

図面を印刷します。



1 [印刷]のアイコンをクリックします。

2 プリンター、印刷範囲、印刷部数を設定します。

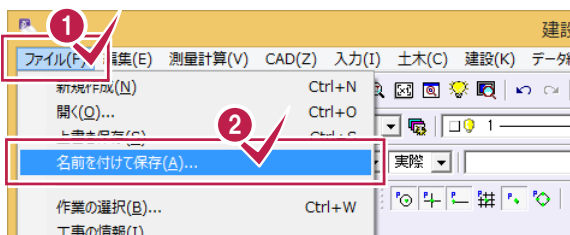
3 [OK]をクリックします。

7 データの保存

編集データをEX-TREND 武蔵のデータとして保存します。編集途中であっても、こまめに保存することで、不慮の事故によってシステムダウンした場合に影響が少なく済みます。各プログラムでデータを入力・変更したときは、各プログラムを終了するたびに保存することをお勧めします。

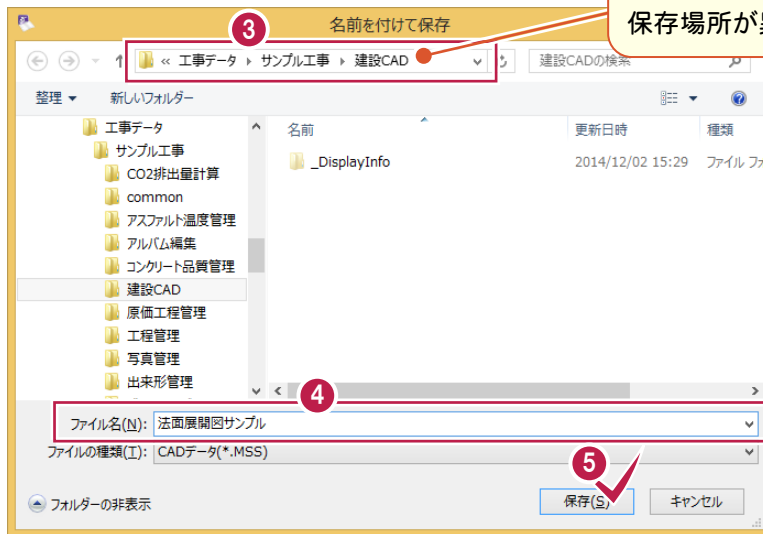
7-1 データを保存する

データを保存します。



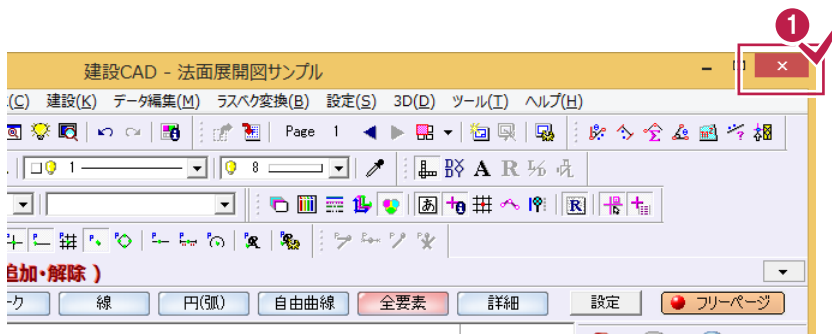
- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [名前を付けて保存]をクリックします。

[建設CAD]を単独で起動した場合は、[インデックス]から起動した場合とデータの保存場所が異なるので注意してください。



- 3 [保存する場所]をクリックします。
- 4 [ファイル名]を設定します。
- 5 [保存]をクリックします。

7-2 [建設CAD]を終了する



- 1 画面の右上の[X]ボタンをクリックします。